



ふくやま 草戸千軒ミュージアム
ニュース
～第136号～
広島県立歴史博物館



HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
<さどつき> せんちゃん

令和5年度秋の企画展

守屋 壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」

令和5年9月22日(金) ▶ 11月5日(日)



地球図 司馬江漢 寛政5年(1793)頃

Q. 上の地図は、ヨーロッパで作られたものですか？

A. いいえ、これは江戸時代に日本で作られた世界地図です。

この地図は、蘭学者・洋風画家で、日本の銅版画のパイオニアである司馬江漢が、1720年頃の「ジャイヨ世界図」をもとに製作した、日本初の銅版世界地図です。

江戸時代といえば、「鎖国」のイメージが強いですが、18世紀中期頃から日本で蘭学が発達すると、オランダ人を經由して長崎から国内にもたらされた西洋製の世界地図を、蘭学者が翻訳して世界地図を製作しました。

これらの地図は、蘭学者を介して民間に流布し、鎖国下の人々に新たな世界像を提示しました。



世界地図 モルティール、ドゥリール 18世紀初頭頃
司馬江漢が手本にした地図に近いとされる西洋製の世界地図。

展示の内容は次のページへ ▶▶

守屋 壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」

「守屋壽コレクション」は、広島県福山市出身の守屋壽氏が30年以上かけて蒐集した、日本最大級の古地図コレクションです。5回目となる本展示会では、西洋製地図と日本製地図が、相互に深い影響を与えながら発展した歴史について紹介します。また、特別企画として、新規寄託資料や、これまで紹介できなかったコレクションの貴重な絵画や古文書などもあわせて紹介します。

第1部 西洋製地図の発展と日本の姿

西洋では、古代ギリシア・ローマの時代に大地の姿の探求や世界地図について研究が進みましたが、その後、停滞期が続きました。そして15世紀以後の大航海時代に、探検の成果による新知識と天文学などの学問の発達によって、西洋の世界地図は飛躍的に発展しました。

第1部では、西洋の世界地図の発展の歴史とともに、西洋にとって長らくナゾとされた地域の一つである日本や、当時蝦夷地と呼ばれた北海道周辺の地図の変遷の様子を紹介します。



世界地図 アブラハム・オルテリウス 1570年

オルテリウスが出版した世界初の地図帳『世界の舞台』に収録された世界地図。南北アメリカ大陸や日本も、形は不正確ながら描かれている。



(日本周辺)



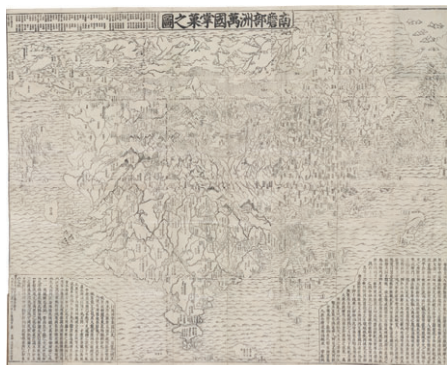
世界地図 デ・ウィット 1668年

1640年代のオランダ東インド会社によるオーストラリアや北海道周辺の探検の成果を盛り込んだ世界地図。

第2部 日本製地図の発展と変容する世界観

日本では、16世紀に南蛮貿易が開始されるまで、仏教思想に基づく伝統的な世界観が一般的でした。しかし、南蛮貿易の開始により、西洋の世界地図の情報がもたらされることで、こうした世界観は変更を余儀なくされます。その後、オランダ経由で流入した西洋の世界地図を蘭学者が翻訳出版したことで、日本の世界地図は飛躍的な進歩を遂げました。

第2部では、日本の世界地図の発展の歴史とともに、日本の地図製作が西洋の世界地図の発展に与えた影響について紹介します。



南瞻部洲万国掌葉之図 鳳潭 宝永7年(1710)初版

日本で広く受け入れられていた、仏教の考え方に基づく「大地の姿」を地図にしたもの。インド・中国・日本を中心に描かれる。



坤輿万国全図 天明元年(1711)写

イタリア人宣教師マテオ・リッチが1602年に北京で刊行した「坤輿万国全図」を、天明元年に日本で模写した大型の世界地図。

日本で製作された世界最高水準の世界地図



(日本周辺)



新訂万国全図 高橋景保 文化7年(1810)

幕府天文方の高橋景保が中心となり、西洋の最新の世界地図を参考にしながら、間宮林蔵の樺太探検や伊能忠敬の測量成果を採り入れて製作した東西両半球図(双球図)で、幕府初の世界地図。樺太や日本列島を正確に図示したことで、当時の世界最先端の地図となりました。

特別企画 守屋壽コレクションの初公開資料



万国総図・世界人物図 江戸時代前期※

長崎で製作された「万国総図・世界人物図」が普及する過程の、ごく初期の様子がうかがえる貴重な資料。



新発見!!

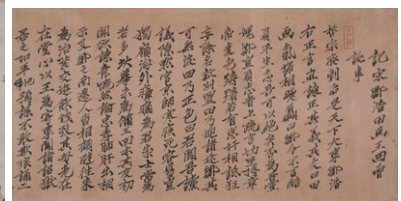


文化元年魯人長崎渡来図(部分)
江戸時代末期※

ロシア使節レザノフの長崎来航を描いた絵巻の精密な模写。上の場面は、レザノフが駕籠に乗り、長崎奉行所立山役所に向かう場面。



(拡大)



記宋鄒浩田画王回曾誕事(部分)
吉田松陰 安政6年(1859)※

吉田松陰が、安政6年5月に弟子の有吉熊次郎に書き送ったもの。

※は当館寄託資料。このコーナーは、当館所蔵資料と寄託資料で構成されています。

- 開館時間 / 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※初日の入館は、午前10時から
- 休館日 / 月曜日(ただし10月9日(月・祝)は開館)、10月10日(火)
- 入館料 / 一般1,000円(800円)、大学生・高校生500円(400円)、中学生・小学生350円(280円)
※()は20名以上の団体料金 ※文化の日(11月3日)は無料
※ひろしま教育ウィーク期間中(11月1日～5日)は小・中・高校生は無料
※関連行事については、8ページを御覧ください。

学習支援活動(博学連携)の紹介

(令和4・5年度の取組)

学習支援活動(博学連携)とは

博物館と学校・大学がそれぞれの教育機能を活かして連携・協力し、子供たちの未来を切り開く資質・能力を育てていく取組です。

当館では、次のような取組を行っています。

1 博物館の見学

館内の概要を説明後、通史展示室や草戸千軒町遺跡の実物大復原模型をガイド付きで見学できます。

また、小学校高学年～高校生を対象とした「たんけん(探検)ノート」を無料配布しています。

令和4年度は、小学生から大学生まで、約2,700名の方に参加していただきました。

2 講師派遣

教科や総合的な学習の時間において、対面やオンラインにより、歴史・文化に関する専門的な授業を行っています。

例①:県立東高等学校

東高等学校では、「郷土の歴史と文化」という講座で、当館学芸員が授業を行っています。

この講座は、一般の方にも受講していただくことができます。

例②:広島大学附属東雲小学校

東雲小学校と当館の草戸千軒展示室をビデオ会議をつないで、リモート授業を行いました。

広島市内にある小学校から、自立型ロボットを遠隔操作して展示室を見て回っていました。

当館に直接来ることが困難な方々でも見学ができる新しい取組でした。



3 インターンシップ

キャリア教育の一環として学生・生徒の方のインターンシップ・職場体験を受け入れています。

例:BINGO OPENインターンシップ

福山大学が主催する「BINGO OPENインターンシップ」に協力し、学生を受け入れています。

令和4年度は5日間で行われ、学芸員の仕事体験をしていただきました。あわせて、「どうすれば若者が博物館に来てくれるか」をテーマに議論し、プレゼンテーションをしていただきました。

4 博物館実習

学芸員資格取得を目指す大学生・大学院生に対し、博物館実習(館園実習・見学実習)を受け入れています。



令和4年度は6日間で行われ、主に遺物の取扱いや梱包等について学んでいただきました。

また、実習生に当館資料を用いた展示の案を作成していただき、プレゼンテーションをしていただきました。

5 草戸千軒お化け屋敷

福山大学人間文化学部心理学科と連携し、「歴史×心理学」と題して、「草戸千軒お化け屋敷」の企画・制作・実施を行っています。

当館の実物大復原を舞台に、暗がりでの危険箇所や恐怖心理の仕組みについて学んでもらいました。



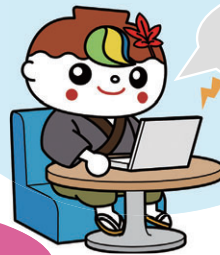
この他の事例や最新の情報は、当館ホームページやX(旧Twitter)にて公開しています。

学習プログラムの リーフレットをリニューアルしました!!



この学習プログラムは、主に小・中・高校生を対象に、当博物館を授業や社会見学などで活用していただく基本的なメニューをまとめたものです。

個別の御要望に沿った御案内ができるよう、事前に先生方と相談しながら対応しています!



オンラインでできる
見学もあるよ!

体験型の 見学ができる

※ ☆は Zoom を利用したオンライン見学 OK!

博物館の
展示室や裏側
を見学!

A 博物館見学		B 博物館見学 or 講師派遣			C 講師派遣(出前授業)			D 博物館&企業見学
1 ☆ 展示見学	2 ☆ バックヤード見学	3 ☆	4	5	6	7	8	9
展示見学	バックヤード見学	博物館の仕事学習	体験学習	教科学習	地域の歴史学習	古墳・文化財めぐり	修学旅行事前学習	博物館と企業見学

※ 1~5の博物館見学については、グループに分かれて行きます。

博物館外で
出前授業も!

A 博物館見学

1 展示見学 ☆

上限人数：200人程度
所要時間：60～90分



館内の概要を説明後、通史展示室や草戸千軒町遺跡の实物大復原模型などをガイド付きで見学できます。

展示見学には、「たんけんノート」も御用意しています!

2 バックヤード見学 ☆

上限人数：200人程度
所要時間：20分



展示室以外の「裏側」を見学。展示を見学しただけでは分からない博物館の業務を知ることができます。

C 講師派遣(出前授業)

※ 先生方の研修にも御活用ください

6 地域の歴史学習

上限人数：200人程度
所要時間：要相談



地域や校区周辺の歴史や文化について学習できます。

7 古墳・文化財めぐり

上限人数：80人程度
所要時間：要相談



地域や校区周辺の古墳や遺跡、文化財について学習できます。学芸員による現地ガイドもOK!

8 修学旅行事前学習

上限人数：200人程度
所要時間：45～90分



奈良・京都方面など、修学旅行で訪問する地域の歴史や文化財について事前に学習できます。

B 博物館見学&講師派遣

☆1~3は、オンライン見学もOK!

3 博物館の仕事学習 ☆

上限人数：200人程度
所要時間：要相談



博物館の役割や学芸員の仕事を学習できます。インタビューもお受けします!

4 体験学習

上限人数：要相談
所要時間：要相談



【火おこし】火打石と火打金を使った、昔の火おこしをする体験です。【中世衣装着用体験】中世衣装の着用体験です。

5 教科学習

上限人数：200人程度
所要時間：要相談



本物の土器や石器を教材にするなど、学芸員が教科学習のサポートをします。

D 博物館&企業見学

9 博物館と企業見学

上限人数：80～100人程度
所要時間：60～90分



1日で博物館と福山市内を代表する企業を見学するプログラムです。※企業によって人数や時間などが異なります。

【見学できる企業】
① JFEスチール(10人～100人まで)
② エフビコ(10人～100人まで)
③ 中国新聞(1～80人まで) ※令和5年7月現在休止中

企業と
併せて見学も

博物館
学芸員の
お仕事を
学習

当館ホームページ内の「学校団体の利用」から、新しくなった『学習プログラム』のPDFがダウンロードできます。



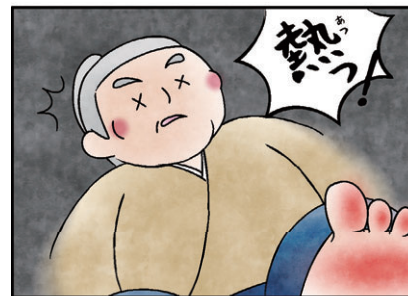
▲ ホームページ

茶山マンガ

(夏日雑詩 第七首)

茶山の漢詩が
よくわかる!

菅茶山は、現在の福山市神辺町出身の文人です。詩人としての評価が高く、文化九年(一八一二)に刊行された『黄葉夕陽村舎詩』は当時のベストセラーになりました。



漢詩文

山村連日暑威狂

候晩行追一掬涼

欲就前溪漱汀石

早沙没脚熱於湯

読み下し文

山村連日暑威狂す

晩を候て行く 追う一掬の涼

前溪に就きて 汀石に漱がんと欲す

早沙 脚を没め 湯よりも熱す

〔『黄葉夕陽村舎詩』後編巻八から〕文政二年(一八一九) 茶山72歳



漢詩は全て漢字で書かれた詩だから、なじみのない人には難しいよね。
そこで、漢詩の内容をもっと分かりやすく、親しみをもってもらいたくて、マンガにしたよ。
実は漢詩の多くは起承転結で詠まれているから、四コママンガにピッタリなものが多いんだ!
28文字でこれだけの内容が表現できる面白さを知ったら、キミも漢詩の沼にハマるかも!?

頼山陽史跡資料館

特集展

令和5年 9月14日(木)～10月22日(日)

「知っとる!?!頼惟清～頼家の礎～」

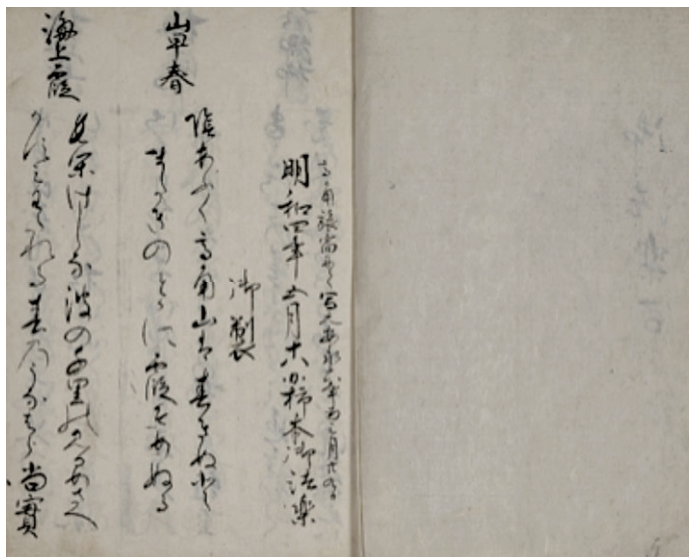
今年(2023年)は、広島頼家の祖である頼春水(1746～1816)の父で頼山陽の祖父に当たる惟清(通称は紺屋又十郎、亨翁と号す。1707～1783)の没後240年にあたります。

江戸時代に塩業で栄えた芸州竹原で染物屋を営み、廉潔な人物として尊敬を集めていた惟清には、三つの夢があったといえます。それは、①子供に学問をさせる、②富士山を見る、③家を建て替える、というもので、いずれも彼の三人の息子(春水・春風・杏坪)によって叶えられることになりました。

惟清の名は、「ただすが」と読んだり「これすが」と読んだりされています。当館では、春水は「ただひろ」、杏坪は「ただなご」と(自分の名を)かなで書いていることから、「惟」を「ただ」と読み、「ただすが」と読むようにしています。ただ、「これきよ」と読んだ例もあるので、当時の人は名前の読み方にさほどこだわっていなかったようです。また、惟清だけでなく、信篤や保信などと名乗っている詠草も確認されています。

古くから学問や文芸が盛んな地であった竹原で生まれ育った惟清は、若い頃から歌を学び、歌会に参加したり歌枕を訪ねて全国各地を旅するなど、終生文芸活動に勤しみました。彼の生き方は子孫に大きな影響を与え、文の家としての頼家の礎を築いたといえます。

頼惟清の事跡を伝える資料は決して多くはありませんが、本展では、残された資料や作品を手がかりに惟清の足跡を辿り、その人物像に迫っていきます。ぜひ御覧ください。



「御法楽写」頼惟清著(竹原・春風館蔵)

安永6年(1777)、惟清は三男杏坪とともに、柿本人麻呂ゆかりの石見国の高角社(現・島根県益田市の柿本神社)に参詣しました。

この資料は、明和4年(1767)5月18日に柿本神社に奉納された堂上の法楽和歌を、高角滞在中の惟清が筆写したものです。冒頭に「高角旅宿にて写之 安永六年西三月廿九日」とあります。法楽とは、和歌・芸能などを神仏に奉納することをいいます。

- 会場 / 頼山陽史跡資料館(広島市中区袋町5-15) TEL:082-298-5051
- 時間 / 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 / 月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日休館)
- 入館料 / 一般200円(160円)、大学生150円(120円)、高校生以下・65歳以上無料 ※()は団体20名以上の料金
- 関連行事 / 展示解説会 9月23日(土・祝)・10月14日(土) いずれも午後1時30分～ 解説:当館学芸員



▲頼山陽史跡資料館 ホームページ

博物館 掲示板

当館公式 X(旧Twitter)を随時更新してます!
フォローお願いします♪

最近、反響のあった投稿はこちら ↓ ↓



▲X(旧Twitter)

ふくやま草戸千軒ミュージアム (広島県立歴史博物館)
@hiroshima_prhk

#キュレーターバトル
草戸千軒町遺跡の重要文化財から #イチ推し生きもの を紹介!
これは「鬼形(おにがた)」といい、木材の一端に鬼の顔を彫っています
大きな牙がなんとも恐ろしい。。。
#中世 の井戸の中からは、このような呪物が出てくることがあります。
#ふくやま草戸千軒ミュージアム

約25,000回
閲覧!



博物館 大学

※時間はいずれも14時～15時30分

回数	演 題	講 師	開 催 日
第1回	新訂万国全図 —その特質と内外地図史における意義—	元文化庁主任文化財調査官 岡部 幹彦氏	9月23日(土・祝)
第2回	江戸時代に刊行された世界地図	神戸市立博物館 学芸課長 小野田 一幸氏	10月7日(土)
第3回	西洋の古地図について	ふくやま草戸千軒ミュージアム 主任学芸員 久下 実	10月21日(土)
第4回	備後一宮吉備津神社本殿の 保存修理について	公益財団法人文化財建造物保存技術協会 技術職員 佐藤 明生氏	11月25日(土)
第5回	吉備津神社をめぐる歴史	岡山大学 文明動態学研究所 非常勤研究員 江草 宣友氏	12月9日(土)
第6回	菅茶山関係資料に見る吉備津神社	ふくやま草戸千軒ミュージアム 主任学芸員 岡野 将士	12月23日(土)

※第1回～第3回は、秋の企画展①守屋壽コレクションにみる「西洋の古地図と日本」に関連した内容となっています。
※第4回～第6回は、秋の企画展②備後一宮 吉備津神社展に関連した内容となっています。

公開講座

※時間はいずれも14時～15時30分

演 題	講 師	開 催 日
備陽史探訪の会 共催 志川滝山合戦と宮氏の盛衰	備陽史探訪の会 会長 田口 義之氏	9月9日(土)
芸備友の会 共催 古墳時代の生活	元広島県教育委員会文化財課長 桑原 隆博氏	3月16日(土)

秋の企画展①関連行事

展示解説会

※入館料が必要になります。

■ 9月24日(日)、10月15日(日)、10月29日(日) ※いずれも午後1時30分～午後2時30分

ワークショップ

※無料、予約が必要、受付は各回開催日の1か月前から

「オリジナルの羅針盤を作って測量をしよう!」【詳しくはホームページをご覧ください】

- 日時:10月14日(土)、11月4日(土) ※いずれも午前9時30分～午後12時30分
- 対象:中学生・高校生(14歳未満は、保護者又は成人の引率者同伴)
- 人数:各回10名(先着順) 会場:当館研修室

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)ニュース 第136号

編集・発行

令和5年8月19日



ふくやま 草戸千軒ミュージアム
(広島県立歴史博物館)
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1
TEL 084-931-2513 FAX 084-931-2514
e-mailアドレス rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp
ホームページ https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/
X(エックス) https://twitter.com/hiroshima_prhk



▲ホームページ



▲X(旧Twitter)